

働き方改革推進支援助成金のご案内

生産性向上に向けた設備投資等の取組に係る費用を助成することで、労働時間の削減等に向けた環境整備に取り組む中小企業事業主の皆さまを支援します！

事業実施計画を作成
(改善事業＋成果目標)

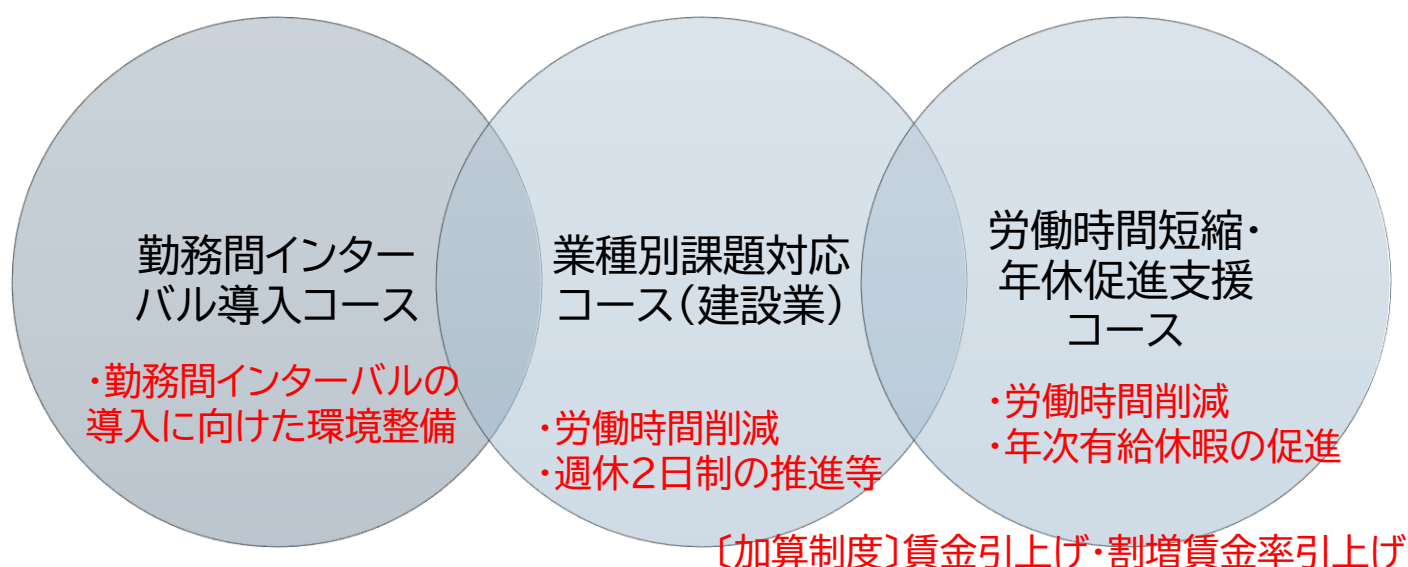
交付決定
交付申請

改善事業を実施
成果目標を達成

交付額確定
支給申請

助成金を支給

各コースの説明（個別事業場）



改善事業（助成対象となる取組）

① 労務管理担当者に対する研修 ② 労働者に対する研修、周知・啓発 ③ 外部専門家によるコンサルティング ④ 就業規則・労使協定等の整備 ⑤ 人材確保に向けた取組 ⑥ 労務管理用ソフトウェア、労務管理用機器、デジタル式運行記録計の導入・更新 ⑦ 労働能率の増進に資する設備・機器等の導入・更新
→いずれのコースも同じため迷うときは「業種別コース」がオススメ！

成果目標（赤字は業種別コースのみ）

① 月60時間を超える36協定の時間外・休日労働 時間数の削減※ ② **所定外労働時間の削減** ③ 年次有給休暇の計画的付与制度の新規導入 ④ 時間単位の年次有給休暇制度と、交付要綱で 規定する特別休暇を1つ以上新規導入 ⑤ 9時間以上の勤務間インターバルの導入※ ⑥ **4週における所定休日を1日以上増加** ※令和8年4月1日以前の2年間において月45時間超の時間外労働の実態が必要

岡山県内の活用事例1

背景

経験や目視への依存

現状のコンバインドローラーでは、転圧の出来栄え(締固め度)を運転者の経験や目視に依存しており、過不足のムラが生じる、余分な走行回数・作業時間が増える、やり直しなどが生じていた。

取組内容

出来栄えの見える化

コンパクションメーター付きコンバインドローラーを導入し客観的な完成度の把握を通じて余分な走行が減り、作業能率が向上した。(助成額250万円)

成果目標

表面成果目標の①

岡山県内の活用事例2

背景

手作業での仕上げ

現在使用している自動かな盤は削る圧力が不足しているため、仕上げ修正のために手でかな掛けをする必要がある。

取組内容

仕上げ精度の向上

高圧力の新型機を導入し、修正が減るとともに仕上げも自動化したことで作業時間が減少した。歯の交換頻度が減り作業時間が短縮した。(助成額50万円)

成果目標

表面成果目標の③、④

岡山県内の活用事例3

背景

手作業での荷揚げ・荷下ろし

足場設置の際に足場材を人力で荷揚げしており、作業時間が増加している。

取組内容

荷揚げ作業の機械化

足場作業用簡易リフト(ランディングボックス)を導入することで荷揚げ・荷下ろしに要する時間を短縮することができた。(助成額120万円)

成果目標

表面成果目標の⑤

労働時間等の設定改善に大変役に立った・やや役に立ったとお声をいただいております！(令和7年度業種別コースアンケート)

申請期限 令和8年11月30日(月)(予告なく締め切ることがあります)

問い合わせ先 岡山労働局 雇用環境・均等室 086-224-7639)